



4月は野鳥の産卵シーズンです

沖縄県では、野鳥は4月に産卵の時期を迎えます。親鳥は近くにいますので、巣から落ちたヒナを見つけても拾わずに見守りましょう。ヒナを放つておけないと判断された場合は、環境保全課までご連絡ください。



シングルウォーター

昔から銘泉として知られ住民の生活を支えてきたカーは、今は拝所になっています。



ウロコがゴツゴツ、恐竜のようなカッコ良さ

オキナワキノボリトカゲ

この種も気が付いたら少なくなっていました。絶滅危惧Ⅱ類です。雄は緑色ですが、周囲の色やストレスで体の色が変化します。



桜並木の遊歩道

1月中旬頃からは桜の季節。カンヒザクラが道ゆく人を楽しませてくれます。

新都心公園

←国道330号

お墓



なは市民協働プラザ



きれいな赤紫色がトレードマーク

ベニトンボ

雄の体は赤紫色で、温暖化により北上してきたと言われています。生き物が自然に生息域を広げているもので外来種ではありません。

体長は子猫くらいでも、翼を広げると1m!

オリオオコウモリ

日本にいる5種類のオオコウモリの1つで、沖縄島と周辺離島にしかいません。木の実の汁だけを食糧を運ぶので、森を作るコウモリとも言われます。



おかあさんまっぴー



ヤンバルクイナとよく間違われます

バン

クイナの仲間で、真っ赤な額とくちばしが印象的です。ヤンバルクイナと違い、黄色の足と真っ黒な胸、空も飛べます。新都心の池で繁殖しています。



大きな頭に小さな目、シュッと細い尻尾がかわいい

タウナギ

沖縄のタウナギは、遺伝的に本土のものと違う貴重種だそうです。沖縄の杜では池の端の柔らかい土の中に棲んでいて、外来植物の駆除作業中に見ることがあります。